

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できて いる	ほぼ できて いる	と できて いない こ	い 全 く で きて い な		
I 構造評価 (Structure) 【適切な事業運営】								
(1) 理念の明確化								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	2	4	0	1	定期巡回独自の理念はないが、「住み慣れた地域で安心・安全な住まいと快適な生活環境を提供すること」「それぞれのライフスタイルの変化に合わせて、医療との連携体制や介護サービスの充実を図る」ことを事業所理念を掲げ、毎月全体会で唱和し意識づけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・頑張ってください ・施設の運営理念が掲示されている。 ・写真等で活用し分かりやすく情報提供をされているが自己評価「全くできていない」について何を行うべきか検証していただき改善に結び付けていただきたい ・共通理解に留まらず共通実践のを踏まえた取り組みをお願いします。 ・理念を掲示してあると思いますが、私達家族は施設内に入ることはできないので見る事はできませんね。 ・全くできていないとコメントされたのは意識づけが出来ていないという事でしょうか？そのことに対応していかれるのかが不明と思われる。 ・住まいの環境として整っていると思います。
(2) 適切な人材の育成								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	1	6	0	0	説明は随時行っているが、十分とは言えない。	<ul style="list-style-type: none"> ・さらなる努力を ・サービスの特徴および事業所理念について認識されている ・サービスの特徴を分かりやすく説明できていると思います。
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	3	4	0	0	研修参加の機会はあるが調整は可能。委員会主催でeラーニングを活用した研修実施、全員が参加できている。法人研修もあり。	<ul style="list-style-type: none"> ・法人研修や外部研修に参加された際に職員間で復命等の共有が図られたらと思います。 ・研修の重要性大切をお願いします(大変ですが) ・研修頑張ってください ・研修機会があり参加されている ・eラーニング活用での学習が定着して質の向上を期待しています。
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している	0	6	1	0	経験等を配慮し、配置している。	<ul style="list-style-type: none"> ・さらなる配慮を ・職員配置が適切に行われている。 ・人員配置の配慮を続けて下さい。
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	3	4	0	0	訪問看護事業所とは来所時に必ず申し送りを実施、共有ノートも作成し情報共有を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・共有から協働をお願いします。 ・これから連携をしっかりと ・適切に情報共有されている ・情報共有の方法の見直しを随時お願いします。
(3) 適切な組織体制の構築								
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている	1	4	2	0	はまむら内部利用者に関しては、必要に応じ、シフトを変更し、配置を工夫している。外部利用者を受け入れる体制までではできていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で職員配置も大変だと思いますが引き続き外部利用者の受け入れの検討をお願いします。 ・シフト変更で起きる‘スキマ’の克服よろしくお願いします。 ・外部の受け入れは今後の課題でしょう ・適切に配置されている。地域の利用を受け入れていくことが課題である。 ・人員配置の工夫が見られ協働できていると思います。

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	ほぼできている	とできていない	全くできていない		
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている	2	5	0	0	3ヶ月ごとに実施。6月にガーデンにて開催できたが、その後はコロナ拡大のため書面で実施。	・今後ともよろしく ・会議での意見は適切に反映されている ・今後、webでの会議ができると参加しやすいです。
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備								
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	5	2	0	0	状況に応じ、連携が取れる体勢を整えている。関係機関にも随時連絡を行い、情報共有を行っている。	・情報共有はどのように行っているのか教えて下さい。 ・これからもよろしく適切に情報共有されている ・情報共有をした記録などがあれば教えて下さい。
(5) 安全管理の徹底								
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)	3	2	1	0	年2回の総合訓練の実施、緊急時対応訓練の実施、夜間の施錠等対策はできている。災害、緊急時についての手順書あり。	・マニュアル等は職員がいつでも目にする事ができる所に保管をお願いします。 ・引き続きよろしくお願います ・問題ないようですが、さらなる努力を ・防災訓練が適切に実施されている ・マニュアルの見直しを定期的にお願いします。
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	4	3	0	0	個人情報についての手順書あり(守秘義務・開示について)又、個人情報勉強会を実施。	・問題ないようです ・個人情報が適切に管理されている ・勉強会は年何回とか実施されているのでしょうか
II 過程評価 (Process)								
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供								
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成								
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	3	5	0	0	計画見直し毎に24時間の暮らし全体にわたるアセスメントを実施している。モニタリングは毎月実施。	・大変ですがチームワークよろしくお願います ・問題はないようです ・アセスメント表には詳しく利用者情報が収集されている ・必要に応じてモニタリングされると良いと思います。月1回は必須ですね。
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	1	5	0	1	訪問看護とのアセスメント結果のつきあわせまではできていないが、日々の情報共有を図っている。	・計画の見直し時等、訪問看護と同行で評価やアセスメント実施するのも良いかと思えます。 ・さらなる連携を心がけましょう ・必要な情報共有が行われている ・訪看とアセスメント・評価の照らし合わせをしていきましょう(ケアプラン見直し時など)
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	1	6	0	0	ケアマネと連携しプランに反映している。	・そう思います ・ほぼ問題ないようです ・適切に計画作成ができています
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている	2	4	1	0	本人・家族の意向を確認し、ケアマネと連携し、計画作成。未来志向型の計画になるよう努めていく。	・関係機関や主治医と連携して予後予測をしながら計画作成をお願いします。 ・家族との信頼関係の構築よろしくお願います ・そう思います ・本人、家族の希望をできるだけ反映して下さい ・先を見越した計画作成ができています ・問題点が変わる都度、計画に反映されるといいと思います。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し								

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	ほぼできている	とが多いいない	い全くできていな		
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回・随時対応サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	5	2	0	0	状況に応じた柔軟な対応ができている。(必要であれば時間変更・プラン変更をケアマネへ提案もやっている)	・このまま続けてください ・状況に応じて対応されている ・いつも柔軟に対応されていると思います。
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている	5	2	0	0	モニタリングを毎月行い、状況変化があれば、ケアマネと情報共有し、プランにも反映している。	・対処療法よりも未然防止よろしく願います ・このまま続けて下さい ・モニタリングの状況を適切に反映している ・今後も続けて下さい。
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供								
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている	1	5	0	0	役割分担のガイドラインはないが、情報共有を行い、都度相談しながら協力して対応している。	・共通実践のための共通理解をお願いします ・今後も協力しながら対応して下さい ・情報共有し実施している ・情報共有した記録を残し、今後も報連相を密に取り連携していきましょう
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	/	/	/	/	連携型の為、評価なし(いつでも相談できる体制になっている。必要時等に指導・助言はいただいている)	・必要時には行う体制ができている
(4) 利用者等との情報及び意識の共有								
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	4	3	0	0	サービス開始前にアセスメントを行い、必要なサービスの説明・情報提供を行っている。	・そう思います ・これからも続けて下さい ・本人や家族に対し十分な情報提供している
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	4	3	0	0	計画を説明し、本人・家族と共通認識できるよう努めている。	・そう思います ・このまま努力をして下さい ・十分な説明を行い共通認識が図れている。
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	5	2	0	0	状況変化等、こまめに家族に報告(電話、訪問時)し、迅速な対応に努めている。	・施設より連絡がないので変わったことがないのだと理解している ・問題はないようです ・適切に報告されている
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント								
(1) 共同ケアマネジメントの実践								
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	5	2	0	0	モニタリング提出、居宅訪問時に状況報告を行い、サービス提供の変更も相談して決めている。まただが、インフォーマルサービスを利用される時もある。	・インフォーマルサービス利用はどんなサービスがありますか ・情報の提供と情報の聴取を大切にしてください ・問題はないようです ・積極的な提案が行われている
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている	3	3	1	0		・フォーマル、インフォーマルサービスのさらなる利用を
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	5	2	0	0	担当者会議には必ず参加し、積極的な情報提供を行っている。	・そう思います ・問題はないようです ・担当者会議の場で意見されている
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献								
利用者の在宅生活の継続に必要な、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)	2	4	0	0	サービス開始前に情報共有し、保険外サービス等の提案を行ったり、必要な支援を誰が行うかを家族を交えて相談したりしている。病院・施設への1階・2階	・今以上の信頼関係とチームワークの構築をお願いします ・担当者会議で検討されている

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	ほぼできている	とできていない	全くできていない		
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)	3	2	0	0	施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供できるよう、退院前カンファレンスや事前調査も積極的に行っている。	カンファレンス等により共有が図られている
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)	2	2	0	0		カンファレンス等により共有が図られている
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画								
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案								
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	4	2	0	0	開催報告書をホームページに公開いつでもみることができる。	そのまま続けて下さい 公開し確認する事が可能
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている	1	6	0	0	居宅へは広報活動行っているが積極的にまでは行っていない。介護医療連携推進会議にて現状報告等行っている。又、地域医療機関へ定期巡回の様子等の情報を伝えている。	そう思います さらなる広報を 適切に周知されている
(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けた、まちづくりへの参画								
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している	0	5	1	0	勉強会を開催したが、十分に理解しているとは言えない。	引き続き研修会への参加をお願いします。 さらに勉強していきましょう 十分に理解できるよう研修等を実施している
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	1	3	1	2	外部利用者はまだなし。相談はあったが、実際の利用に結びつかなかった。(別サービスを利用された)	実際の利用に結びつかなかった原因を究明して今後の展開への参考としていただきたい。 今後の課題でしょう 今後の課題として取り組んでいる
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任意評価項目)	0	3	2	0	外部への対応体制ができていないため、今年度は受け入れ実績なし。	公的機関等を利用してまちづくりの視点もよろしく願います 今後頑張ってください 今後の課題として取り組んでいる
III 結果評価 (Outcome)								
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている	2	5	0	0	毎月のモニタリング、3カ月毎の評価で達成度を評価。	今後続けて下さい モニタリングにより評価している
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	2	5	0	0	年2回満足度調査実施し、改善につなげている。ご家族様から安心できる等お褒めの言葉もいただいている。	ほぼ問題ないようです 満足度アンケート実施されている

・インフォーマルサービス利用はどんなサービスがありますか	→	通院支援や買い物支援のサービスを利用されています。
・情報共有はどのように行っているのか教えてください。	→	関係機関へ電話やメールを利用し状況報告や相談をしています。
・運営理念について、「全くできていない」が1名あり。意識づけ不足、今後の対応の検討	→	定期巡回独自の理念がないので「全くできていない」と評価したようです。ガーデンハウスはまむら事業所理念の他に年間の定期巡回事業目標「自立支援をふまえた個々の状態に応じた支援提供を行う」もあります。年度初めに再度説明や毎月のスタッフ会議で確認を行い意識づけをしていきたいと思っております。